

海洋理工学会平成21年度春季大会プログラム

5月14日（木）

一般講演

10：00-11：40 深海開発 座長 吉田 弘（JAMSTEC）

- 14A1. 海底ケーブルネットワークシステム構築に向けたROV海底ケーブル展開システムの開発と運用
○木戸哲平、伊藤一寿、光藤数也(日海事)、川口勝義（JAMSTEC）
- 14A2. クローラ型ROVの不整地走行に関する初期試験
井上朝哉（JAMSTEC）、○新堀 貴(広和)、津久井慎吾(トピー工業)、大澤弘敬、澤 隆雄、田原淳一郎（JAMSTEC）
- 14A3. 深海調査研究船「かいれい」 MCS高精度化について
○樋泉昌之、清水 賢、柴田英紀、片山 健、大渡祐樹、高江洲盛史、溝田あゆみ、渡会勇太、久野光輝、三浦 亮（日海事）
- 14A4. Effects of Biological,Alkali and Solubility Pumps on CO₂ Ocean Storage in a High CO₂ World-Model-
○Akio Sohma(みずほ総研),Yasuyuki Sekiguchi(YS環境情報), and Makoto Akai(産総研)
- 14A5. メタンガスの海水中での挙動予測モデル（MEGADEEP）の開発
○鋤崎俊二(日本海洋生物研究所)、中田喜三郎(東海大海洋)、Poojitha D.Yapa(Clarkson Univ.)、荒田 直(エンジニアリング振興協会)

シンポジウム「熱水鉱床とセンシング技術-現状と将来」

コンビナー：門馬大和（日本海洋事業）

13：00-13：10 主旨説明 門馬大和（日本海洋事業）

- 13：10-14：00 S1. [基調講演]日本周辺の海底鉱物資源 徳山英一（東京大学 海洋研究所）
- 14：00-14：40 S2. 音響地形精密探査技術 浅田 昭（東京大学 生産技術研究所）
- 14：40-15：20 S3. 海底資源の電磁気探査技術について 佐柳敬造（東海大学 海洋研究所）・後藤忠徳（京都大学大学院工学研究科）
- 15：30-16：10 S4. AUVによる海底精密マッピング 月岡 哲（JAMSTEC）
- 16：10-16：50 S5. 物理・化学センサ 小梨昭一郎(JFEアレック)
- 16：50-17：30 S6. 深海ボーリングマシンによる掘削技術について 柴崎 洋志(JOGMEC)
- 17：30-18：20 S7. [特別講演]海底熱水鉱床の開発はいつ可能になるか 浦辺徹郎(東京大学)

18：30-20：00 イブニングセッション

5月15日（金）

一般講演

10：00-11：40 光計測・リモセン 座長 千賀康弘（東海大）

- 15A1. 可視衛星画像と主成分分析を用いたサンゴ礁の健全度評価
ーインドネシア国バリ島周辺海域への応用例ー
- 菅野 進（共和コンクリート工業）、古島靖夫（JAMSTEC）、大金昭彦（ジール・オーシャニック・オフィス）、柳川雅彦、本間公也（共和コンクリート工業）
- 15A2. 衛星リモートセンシングによる小浜湾の水質計測に向けて
青山隆司、○松井佑介(福井工大)
- 15A3. 衛星分光画像を用いた北潟湖の水質計測法 ○青山隆司、松井佑介(福井工大)
- 15A4. 多波長蛍光光度計を用いた赤潮の観測
- 西林健一郎(いであ)、原田洋一(Ids)、堀内智啓（JFEアレック）
- 15A5. 深海環境における短波長レーザーの伝搬特性と深海レーザー応用
- 吉田 弘、石橋正二郎（JAMSTEC）、齋藤 隆、岡本章吾（三菱電機特機システム）

11:40-12:30総会・学会賞表彰

13：00-13：40 ポスターセッション

- P1. 佐鳴湖の水質解析 ○大野創介、中田喜三郎(東海大海洋)
- P2. Secure Network Architecture in Web Direct-Access Model and Connection Model for Positioning and Measurement Systems
○Ken Ishii,Yoshimi Takao(水工研)
- P3. 受託研究「東海・東南海・南海地震の連動性評価研究」に向けた海底地震計319台運用への取り組み ○菅野真人、芹澤皇子、片山 健、黒田芳史、石原泰隆、伊藤 誠、佃 薫、大西桂介、岩城安美、前川拓也(日海事)、松原忠泰(東京測深)、堀 克博(日油技研)
- P4. 日本海洋事業株式会社における地殻構造探査への取り組み
○伊藤 誠、樋泉昌之、片山 健、石原泰隆、佃 薫、清水 賢、菅野真人、大渡祐樹、溝田 あゆみ、久野光輝（日海事）

13:40-14:40 海洋物理観測 座長 新家富雄（SIT）

- 15A6. トライトンブイデータの品質管理システム
○橋向高幸(マリン・ワーク・ジャパン)、植木巖、石原靖久（JAMSTEC）、小林志乃、田口正樹、山本稔(マリン・ワーク・ジャパン)
- 15A7. IABPブイによる北極海氷野の変動 ～特徴的変動を示す1992年と2006年の比較～
○落合 健(東海大地球環境)、佐々木保徳(防大地球海洋)、中田喜三郎(東海大海洋)
- 15A8. 青森県六ヶ所沿岸海域における流況特性について
○植田真司、近藤邦男、久松俊一(環境技研)、竹内一浩、横山瑞江(いであ)、中田喜三郎(東海大海洋)

14：50-16：30 生態系モデルT

座長 堀口文男（産総研）

15A9. 蛍光誘導体化-HPLC法を用いた海水中の微量ピリチオンの分析に関する検討

○安井久二、亭島博彦（日本海洋生物研究所）

15A10. 海洋生物への有害化学物質蓄積モデルの研究 -東京湾のマアナゴモデル-

○江里口知己、市川哲也（SAT）、中田喜三郎（東海大海洋）、堀口文男（産総研）

15A11. サイズベース生態系モデルによる動物プランクトン濃度の再現について

○山本譲司（産総研特別研究員）、鋤崎俊二（日本海洋生物研究所）、堀口文男（産総研）

15A12. 一年生海藻の現存量と生殖器床の形成量に関する理論的研究

○眞田 武（日本港湾コンサルタント）、工藤盛徳、中田喜三郎（東海大海洋）

16：30-17：10生態系モデルU

座長 荒井修亮（京大院情報）

15A13. 瀬戸内海東部海域におけるマダイの動態モデルの構築

○白田慶一郎、多部田 茂（東京大）

15A14. 船舶音に対するジュゴンの鳴音反応

○溝端紀子、市川光太郎、荒井修亮（京大院情報）、加藤秀弘（海洋大）